

特定非営利活動法人 Azuma-re

# 事業報告書

期間 2013' 4/1～2014' 3/31

コミュニティ・プランニング

---

NPO 法人 Azuma-re

## ・ 年間のまとめ ・

設立から3期目まで、CDC（NPO・市民活動の資金調達やノウハウ提供、団体間の関係調整など）を中心に活動をしてきました。NPO・市民活動の支援はもちろん必要ですが、栗原の場合は、それ以前にコミュニティへの支援が必要ではないかと感じ、今年度からコミュニティを支援のための手法『コミュニティ・プランニング』活動に重点をおきました。

2004年をピークに日本の人口は減少に転じています。2080年には、やく半分になるといわれています。日本全体の人口が大幅に減少するこれからの時代は、地の地域から人を集めるのは至難の業です。

栗原は毎年やく1000人の人口減少があり40年後には半分の3万人代になるかもしれません、そしてその半分は65歳以上が占め、かつ、見逃されていた結婚・出産適齢期の20代～30代の減少も今より進む可能性が非常に高いと思います。

総人口がへり、生産人口もへり、高齢者の割合が増えていく社会では、今のような公共サービスは維持できなくなります。こういったことばかり言っていると悲観的と思われがちですが、そうではなく現実的に今おきている人口減少社会に向けたあたらしい仕組みを、今から協力しておこなうことが重要だと思います。

## ・ コミュニティ・プランニングとは ・

コミュニティ・プランニングとは「人がつながる新しい仕組み」をつくることです。

住民・行政・企業・大学などが、それぞれ単体でおこなうのではなく、みなが水平な立場で考え協力しコミュニティを支えていくプロジェクトを創っていく。そして主役はあくまでも「そこに暮らす人びと、参加する人びと」。

そのプロジェクトをプランニング（計画・段取り）、コーディネート（利害関係者の調整）、サポート（支援）するのがコミュニティ・プランニングです。

そのためには、ヒアリング・コーディネート・ワークショップ・ファシリテート・事例の知識、など多岐にわたるノウハウが必要となります。

この活動は自主性・主体性・協調性を大切にしながら進めていきます。

それにより、あきらめていた「やる気」が取り戻され、皆で協調しながら事業を築き上げることで人のつながりも形成され、なおかつ充実感をえることができ、事業継続のモチベーション（充実感、楽しさ）をえることができるのです。

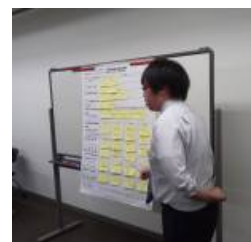
※ここでの「コミュニティ」は、居住地区だけでなく、共通のテーマであつまり形成される人の集まりをいいます。

・・・・・・・・・・事業・・・・・・・・・・

## 1. コミュニティ・プランニング事業

### 1) 研 修

- 「ふるさとを元気にする方法～人がつながるしくみをつくる～」講演会  
10/17 山形県新庄市  
講師：山崎 亮氏（コミュニティデザイナー）
- 「コミュニティ・プランナー基礎講座」前篇・後編  
11/20、12/6 仙台市 講師：高橋信博氏  
(地域づくりプランナー)
- 「都市と農村をつなぐコーディネイター」インターン  
11/26-27、12/21-22、2/21-22  
山梨県 講師：NPO 法人えがおつなげて
- 「話せないを話すということ」日本ファシリテーション協会  
12/15 仙台市 講師：山口 寛氏  
(まちづくりファシリテーター)
- 「ワークショップ・シナリオ作成講座」  
1/9-10 山形市 講師：小野邦雄氏  
(ナウスジーアシステム)
- 「6 Thinking Hats」日本ファシリテーション（FAJ）協会  
1/18 仙台市 講師：田頭 篤市（FAJ 会長）
- 「WS シナリオ作成ワークショップ～住民参加型計画手法に関する研修会～」  
2/17-19 東京都 講師：小野寺邦雄氏  
(ナウスジーアシステム)



## 2) プロジェクト

- 高校生プロジェクト『地元愛を大切に！みんなで楽しく「恋するフォーチュンクッキー」Let'sdance☆』



AKB48の曲「恋するフォーチュンクッキー」にあわせ、栗原のさまざまな人が踊る動画を撮影しユーチューブに投稿し、くりはらを元気にしたい。と地元高校生が企画をかんがえ実施するプロジェクトを、ワークショップで自分たちの思い・地域資源・役割分担・タイムスケジュールなどをサポートした。

2/2, 11, 3/21 2時間のワークショップを3回実施

- 旧栗駒小学校利活用プロジェクト 2014'1月～

昨年閉校した小学校の利活用について地域住民からの相談があり、小学校の利活用をきっかけとした住民主体のコミュニティづくりをおこなうこととなった。

- ・ 2月～ ステークホルダー間の調整

栗原市（行政管理課、市民協働課、ジオパーク推進室）、栗駒地区コミュニティ推進協議会などとの調整（現在も調整中）

- ・ 3月～ 地域住民からのヒアリングをスタート

地縁組織（自治会、婦人会、PTA、子供会など）と、地域のキーマン、個人からヒアリング実施。ヒアリング数（5/9時点で40名）。  
目標人数は最低50名

- ・ 6月中 住民・行政との協働による第1回目のワークショップ実施予定

その後、2年間をめどに20回程度のワークショップを開催し、2年目の28年3月に地域としての行動計画を決定する。その時点で具体的な事業をおこないたいとなった場合、3年目はその事業を地域で独自に推進・運営するためのサポートをおこなう。4年目には去るようにする。

## 2. 市民活動、まちづくりの中間支援事業

### 1) 助言／コンサル事業

相談件数：6件

相談内容：  
・NPO 法人の事務局長がやめてしまい、事業報告や会計、報告書類など、何をすればよいか教えてほしい  
・NPO 法人 役員改選、定款変更、法人登記のことを教えてほしい  
・1年前に閉校した小学校の利活用をどうしたらよいか  
・栗原市のゆるきゃら「ねじりほんによ」と天日干し米を関連させた事業を栗原市は実施できないのか？  
・NPO 法人格で介護事業を行いたいが、メリットデメリットを教えてください  
・気功を多くの人に知ってもらいたい。体験してもらいたい。どうすればよいか。

### 2) 情報発信集積事業

・ノウハウちらし：「NPOって?」「法人化のメリットデメリット」など、市民活動やまちづくり活動に役立つチラシ（22種類）を作成し、市民活動支援センターに常設。

### 3) セミナー・交流事業

●市民参加型セミナー Café Azuma-re 実施回数：10回

実施日：4/10, 5/8, 6/12, 7/10, 8/7, 9/11, 10/9, 11/13, 1/8, 3/12

テーマ・講師・カフェマスター：

「物資から心の支援へ、そしてまちづくりへ」スワンキークール代表 伊藤 俊 氏

カフェマスター：三宮 参

「ジオパーク構想の取り組み」ジオパーク推進室 佐藤 秀和氏

カフェマスター：金野邦明

「MAKE A WISH-小さなイベントに大きな願いを-」KRP 代表 小野 孝弘 氏

カフェマスター：千葉和義

「私が東日本大震災でみたもの」築館中学校教諭 石井 望 氏

カフェマスター：佐藤 浩

「栗原にまつわるこわ〜い話をお寺で」通大寺住職 金田 諦慶 氏

カフェマスター：柴田靖之

「交流人口〜観光いどばた会議〜」観光物産協会事務局長 高橋義明 氏

カフェマスター：長谷川敬

「人との関わりから変える会社と地域づくり」只見工業所代表 只見直美 氏

カフェマスター：渡邊崇広

「栗原市の定住促進事業について」 栗原市企画課定住促進室

カフェマスター：千葉和義

「街コンからまちづくりへ」 栗原南部商工会青年部役員 曾根孝久 氏

カフェマスター：三宮 参

「カフェ・デ・モンの活動について」 通大寺住職 金田諦應 氏

カフェマスター：柴田靖之

### 3. ノルディックウォーキング実施事業

「ゲンジボタルの里 金成～幻想のノルディック  
ウォーキング～」

日時 6/22 場所 金成翁沢地区



### 4. 委託事業

- 市民活動支援センター施設管理業務
- 金成歴史民俗資料館施設管理業務
- 市民活動団体交流事業

・「自治会・コミュニティ活性化セミナー」

H25,09,28 13:00～15:30 金成ふれあいホール

講師：高橋あさ子氏（秋田県湯沢市岩崎自治会議事務局長、NPO 法人岩崎 NPO 代表）

・「バルネラブルなつながり～弱さの強さ～」

H25,12,18 17:00～19:00 市民活動支援センター

参加者：くりこま高原自然学校、くりはらツーリズムネットワーク、NPO 法人  
フォレストサイクル元樹、NPO 法人帰園田居創生機構、NPO 法人日  
本の森バイオマスネットワーク、NPO 法人まきばフリースクール

・シンポジウム「伊豆沼から学ぶ栗原の未来」

H26,02,12 19:00～21:30 市民活動支援センター

講師：白鳥稔一氏 JB・NBC 日本バスプロ

藤本泰文氏（財）伊豆沼内沼環境保全財団

・シンポジウム「科学反応」

H26,02,25 19:00～21:30 市民活動支援センター

講師：桃生 和成氏（つれづれ団代表）

二階堂慎吾氏（クリハライザープロジェクト代表）

三塚 比呂氏（映像クリエイター）



- 元気復興ネットみやぎ事務局業務  
復興市「みやぎ元気市～結の力～」  
開催 6 / 4 - 5、6/24-25 4日間  
場所 仙台勾当台公園市民広場
- 築館朝市事務局業務  
4月～12月 20回開催  
場所 栗原市役所前



## 5. 組織運営に関する事項

### 1) 総会の開催

平成25年度総会を開催

日時：平成25年6月3日 午後6：00～午後7：00

場所：焼肉ハウス龍天鴻

### 2) 理事会の開催

日時：平成26年4月24日 午後1：30～午後2：30

場所：市民活動支援センター

### 3) スタッフミーティング

日時：4 / 24、5 / 22、6 / 19

6 / 26、9 / 18、10 / 16

10 / 31、11 / 21、12 / 19

1 / 26、2 / 23



## 6. 委員会の委員等

- ・宮城県新しい公共支援事業運営委員
- ・宮城県地域づくり団体協議会栗原支部副部長
- ・栗駒山麓ジオパーク構想事業広報部長
- ・栗原市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員
- ・日本NPOセンターNPO育成強化PJ宮城メンバー

